

岐阜大学講義「都市地域計画論」「景観デザイン」(工学部社会基盤工学科) 最終課題 公開発表会のお知らせ

都市地域計画論の最終課題は「岐阜市の都市計画マスタープラン見直し案の提案」、景観デザインの最終課題は「岐阜市役所の庁舎跡地利用のデザイン提案」でした。それぞれの優秀作品の公開発表会を下記の日程で開催します。明日の岐阜を想って一連の演習課題に真剣に取り組んだ学生たちの作品が揃います。

開催日時： 2019年2月7日(木) 9:00~11:00
都市地域計画論プレゼンテーション 9:00~ 9:30
景観デザイン展示 9:30~11:00
開催場所： 柳ヶ瀬あい愛ステーション
見学参加： 自由(公開講義)

- 課題はそれぞれ、2~3人一組のグループ演習として取り組んでいる。
- 都市地域計画論(前期)の担当は、社会基盤工学科の出村嘉史准教授(43)・杉浦聡志助教(33)、景観デザイン(後期)の担当は出村嘉史准教授。

専門はそれぞれ出村：景域計画・都市形成史、杉浦：交通計画・インフラ維持管理。

連絡先：demu@gifu-u.ac.jp 058-293-2446 sugi_s@gifu-u.ac.jp 058-293-2444

- 都市地域計画論発表作品：プロジェクトによるショートプレゼンテーション
大平茉諒・山田佳奈・LE HOANG THUAN 中心市街地の個性化、民間との協力によるTS/BRT
コンパクト&ネットワーク、郊外にも積極的に拠点を。モビリティとして自転車をもっと活用。
- 景観デザイン発表作品：ポスターと模型による展示発表
加藤圭悟・河野滉平 高齢者と子どもたちのふれあいの場
可児滉大・佐々木雄也 スポーツから始める(複合体育施設)
鬼頭拓也・佐橋楓雅・谷川原龍之介 暮らしと学びと商売を(駐車場、学生の宿泊場所)
日下部裕紀・山博紀 安全の歩ける街(駐車場、まちへのエントランス)



これらのイメージ写真は2015年度に同場所で開催した景観デザイン最終課題発表会。